

(参考) 媒体化の際に忘れてはならない英語表記「6つのルール」

英語解説文を案内板やウェブページ等に媒体整備する際に、編集やデザイン、その他業務の担当者が忘れてはならない英文表記のルールがあります。英文表記のルールをふまえていない英語解説文では、読み手は見た目の不自然さや拙さに気が向いてしまい、肝心の伝えるべき内容がスムーズに頭に入ってこないこともあります。

そのために、ここで特に重要な6つの基本的ルールを紹介します。

詳しくは『地域観光資源の英語解説文作成のためのライティング・スタイルマニュアル』（日本語）の65ページを参照ください。

「6つのルール」チェックリスト

- 1, 適切な欧文フォントを用いていますか（日本語フォントを用いていないことを確認）。
- 2, 行は左揃えになっていますか。
- 3, 元の原稿のフォーマット（イタリック体など）は、最終テキストに漏れなく反映されていますか。
- 4, 引用符、コンマ、コロン、アポストロフィは半角で表示されていますか。
- 5, ハイフン、エンダッシュ、エムダッシュが正しい長さになっていますか。
- 6, 段落のインデントは適正でしょうか。